



おふやまぎぎ



♪ 子ども達の居場所が増えました ♪

特集

令和5年度一般会計決算を不認定

大山崎町議会の議長及び副議長、各委員会などの構成がわかりました。（詳細は4ページ・5ページに掲載）

決算を不認定



決算とは、一会計年度の歳入歳出予算の執行の結果の実績を表示するため調製される計算表であり、監査委員の意見を付けて議会の認定に付されるものです。

議会による決算審査の意義は、単に決算の計数の確認にあるだけではなく、決算の審査を通じて予算執行結果への評価と反省を行い、その後の施策や事業の改善に結びつけること、また、執行機関に対する監視機能を果たし、予算決算過程の透明性確保の一端を担い、議会を通じて住民への公表を担っていくことにあるとされています。

令和6年9月議会では、一般会計ほか各特別会計、公営企業会計に係る決算の認定について町長から提案があり、4日間、計約20時間にわたり慎重に審査を行いました。

審査の結果、一般会計を除く各会計については、これを認定し、一般会計については、不認定とすることに決しました。

*各議員の賛否の詳細は、7ページと裏表紙をご覧ください。

令和5年度決算は、町税収入や地方交付税などが増えたことで、実質単年度収支は、7年連続の黒字となりました。
しかし、公共施設や老朽化したインフラの整備が控えているため、長期的に見ると財源に余裕はないと判断されます。

- ・令和5年度は、庁舎のLED化や空調整備が行われました。
- ・小学校の給食室の建設・改修・増築により、ドライ方式の給食室になりました。
- ・国の物価高騰対策予算により、上下水道基本料金の1期分免除や住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金の給付が実施されました。

○一般会計決算収支の状況

(単位：千円)

区分	令和5年度	(参考)令和4年度
歳入総額	8,107,171	7,622,148
歳出総額	7,920,934	7,374,895
歳入歳出差引	186,237	247,253
翌年度へ繰り越すべき財源	24,505	23,657
実質収支	161,732	223,596
単年度収支	▲61,864	97,542
積立金(財政調整基金)	432,817	359,552
積立金取崩し額(財政調整基金)	211,578	69,177
実質単年度収支	159,375	387,917
積立金現在高(財政調整基金)	1,133,450	912,211
地方債現在高	6,887,199	6,837,606

○歳出：目的別経費の状況

(単位：千円)

区分	令和5年度	構成比(%)	(参考)令和4年度
議会費	99,843	1.3	94,762
総務費	1,512,570	19.1	1,241,207
民生費	2,890,612	36.5	2,716,723
衛生費	549,313	6.9	589,487
労働費	1,758	0	1,818
農林水産業費	22,212	0.3	23,383
商工費	27,617	0.3	25,318
土木費	642,410	8.1	640,884
消防費	363,354	4.6	353,510
教育費	1,172,320	14.8	1,125,977
災害復旧費	0	-	0
公債費	638,925	8.1	561,826
歳出合計	7,920,934	100	7,374,895

○歳出：性質別経費の状況

(単位：千円)

区分	令和5年度	構成比(%)	(参考)令和4年度
人件費	1,534,875	19.4	1,517,541
扶助費	1,608,363	20.3	1,495,842
公債費	638,843	8.1	561,826
小計(義務的経費)	3,782,081	47.8	3,575,209
物件費	870,455	11	929,446
維持補修費	69,322	0.9	61,853
補助費等	955,921	12.1	787,588
積立金	689,103	8.7	459,314
投資及び出資金・貸付金	22,366	0.3	0
繰出金	634,976	8	768,735
普通建設事業費	896,710	11.3	792,750
災害復旧費	0	-	0
歳出合計	7,920,934	100	7,374,895

決算の詳細は、こちらからご覧ください。
広報おやまざき 令和6年11月号



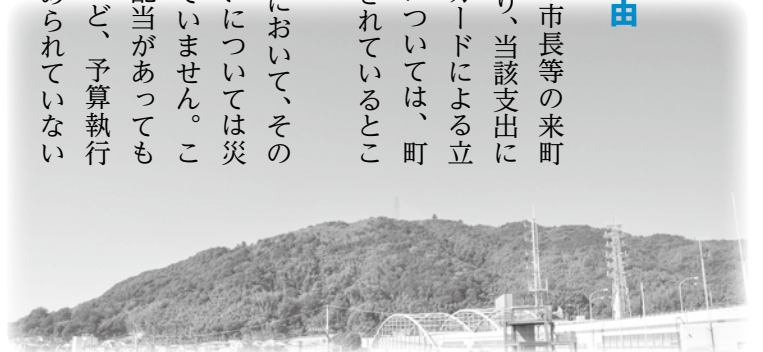
○一般会計決算不認定の主な理由

フィリピン共和国ラグナ州ファミー市長等の来町にあたり、2件の手土産代の支出があり、当該支出において、前川町長個人のクレジットカードによる立替払いがされていました。このことについては、町の監査委員からも不適切との指摘がされているところです。

公金の支出については、地方自治法において、その方法が限定されていますが、立替払いについては災害時の事実上の対応を除き認められていません。これは、予算がなくても、また、予算配当があってもそれを超えて支出するおそれがあるなど、予算執行の秩序を乱すことから制度として認められていないものです。

今回の前川町長の個人のクレジットカードを利用した立替払いは、町政の最高責任者でありながら、法令の定めを無視した行為であり、猛省を促すとともに法令順守を強く求めるため不認定としたものです(決算については、特定の一部分を認定し又は認定しないとはできないものとされています)。

なお、町議会は、ファミー市との交流について、そもそも議会への説明が不十分として、一旦立ち止まり説明を尽くされるよう求め、令和5年度当初予算において関連経費を修正削除していたものです。



議会構成が新しくなりました

令和6年11月1日の臨時会において、新しい議長及び副議長、議会選出の監査委員や各委員会の委員などを決定しました。

ご挨拶



議長 井上 博明



副議長 島 一嘉

このたび、副議長に選出されました、島一嘉です。

副議長として井上議長をしっかり補佐するとともに、10年後・20年後の町の姿を見据えた議論を深めて参ります。よろしくお願いいたします。

このたび、第29代大山崎町議会議長に就任いたしました、井上博明です。

二元代表制のもと、町長をはじめとする各執行機関と議論を重ね、大山崎町のさらなる発展、住民福祉の向上に向けて、誠心誠意職務を全うして参ります。よろしくお願いいたします。

大山崎町監査委員

山中 一成

一部事務組合議会などの議員

- 乙訓環境衛生組合
 - 小畑 孝信
 - 井上 治夫
 - 波多野 庇砂
- 乙訓福祉施設事務組合
 - 辻 真理子
 - 西田 光宏
 - 北村 吉史
- 乙訓消防組合
 - 堀内 古比呂
 - 徳本 修司
- 京都府後期高齢者医療広域連合議会
 - 井上 博明
 - 島 一嘉

議会運営委員会

- 委員長 波多野 庇砂
- 副委員長 北村 吉史
- 委員 朝子 直美
- 委員 小畑 孝信
- 委員 徳本 修司
- 委員 島 一嘉
- 委員 井上 博明

7人

議会改革特別委員会

- 委員長 辻 真理子
- 副委員長 徳本 修司
- 委員 全議員

12人

複合施設特別委員会

- 委員長 西田 光宏
- 副委員長 小畑 孝信
- 委員 議長以外の全議員

11人

常任委員会

建設上下水道文教厚生常任委員会

- 委員長 小畑 孝信
- 副委員長 井上 治夫
- 委員 堀内 古比呂
- 委員 堀内 吉史
- 委員 西田 光宏
- 委員 北村 吉史
- 委員 波多野 庇砂

6人

常任委員会

広報常任委員会

- 委員長 朝子 直美
- 副委員長 西田 光宏
- 委員 堀内 古比呂
- 委員 小畑 孝信
- 委員 島 一嘉
- 委員 井上 博明

6人

常任委員会

総務産業常任委員会

- 委員長 徳本 修司
- 副委員長 辻 真理子
- 委員 朝子 直美
- 委員 島 一嘉
- 委員 山中 一成
- 委員 井上 博明

6人

常任委員会

予算決算常任委員会

- 委員長 北村 吉史
- 副委員長 朝子 直美
- 委員 議長と監査委員以外の全議員

10人

令和5年度一般会計決算認定

○ 賛成少数により不認定

7 対 4

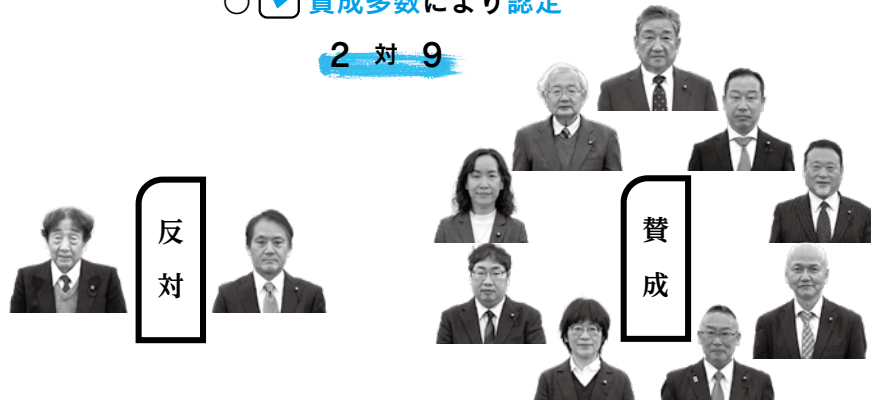


*不認定の理由は、「特集」(2ページ、3ページ)をご覧ください。

令和5年度下植野区財産管理特別会計決算認定

○ 賛成多数により認定

2 対 9



この街に
この人

任命と表彰に同意しました。

よろしく申し上げます

大山崎町教育委員会委員
榎本 和彦 さん

おめでとうございます

大山崎町自治功労者表彰
小山 義信 さん

本会議の動画(録画)配信を行っています

令和6年第3回定例会(9月議会)から、YouTubeによる動画(録画)配信を開始しました。

*配信している映像及び音声は、
大山崎町議会の正式記録ではありませんのでご注意ください。

町ホームページから視聴
(こちらから→)



季刊議会

9月議会あらまし
(令和6年第3回定例会)

9月2日から9月25日までの24間にわたり、町長から提出された19件の議案を審議しました。

また、1件の陳情(継続審査)を審議しました。



議決結果は
こちらから

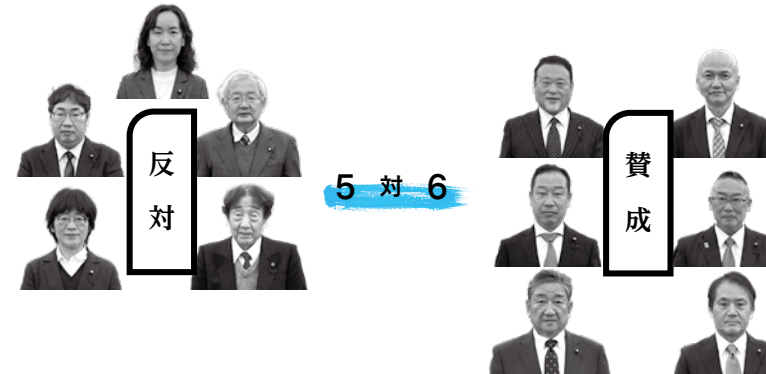


会議録は
こちらから



令和6年度一般会計補正予算

○ 修正案は 賛成多数により可決



○ 修正案を提出した議員(5人)

井上博明 西田光宏 徳本修司
小畑孝信 島 一嘉

☆ 修正案の内容

町道の交通安全施設整備工事費用(1,300万円)を削除。

○ 修正議決した部分を除く原案(町長からの提案)は 賛成多数により可決

☆ 賛否の詳細は、裏表紙をご覧ください。

令和6年度一般会計補正予算に対する付帯決議

付帯決議の内容はこちらから



(提出した議員)島 一嘉

(賛成者となった議員)井上博明 西田光宏 小畑孝信 徳本修司

○ 付帯決議案は 賛成多数により原案のとおり可決

☆ 賛否の詳細は、裏表紙をご覧ください。

9月議会で審議した陳情

☆ 賛否の詳細は、裏表紙をご覧ください。

不採択

陳情

「議会と町民の懇談会」の早期実施を求める陳情書
(令和6年第2回定例会からの継続審査)

本町議会から国の機関へ意見書を提出

☆ 賛否の詳細は、裏表紙をご覧ください。

○ ケア労働者の持続的な賃上げと人員確保の保障を求める意見書

意見書の内容はこちらから



一般質問



北村 吉史 議長

ここが聞きたい！

10人が町政を問う。

9月定例会では、9月9日、10日の2日間にわたり、10人の議員が町政に関して質問しました。

このページは、本会議の一般質問をもとに、議員が各自の責任により執筆しています。

正式記録は、次の方法をご覧ください。(次回定例会の開会日頃からご覧いただけます。)

- 冊子で閲覧(閲覧場所：役場1階ロビー・役場3階情報公開窓口・役場4階議会図書室・中央公民館図書室・長寿苑)
- 町ホームページから会議録検索システムで閲覧(こちらから→)



【特集】令和5年度決算を不認定

議会構成が新しくなりました

9月議会あらまし

一般質問



地域公共交通をもっと考えよう！

おばた たかのぶ 小畑 孝信 議員

町：今回の実証実験で解決する事は困難…

他の質問：自治会加入率が約49.5%にまで落ち込む



地域公共交通は誰のために？

- Q** アンケート調査では高齢者のみならず、会社員・パート・アルバイトの方が移動手段に困っていると回答されているが、今回の実験は新しい公共交通手段と成り得るのか。
- A** 移動手段に困っている要因の全てを今回実施する実証実験の方法によって解決する事は困難である。
- Q** PDCAのサイクルが長いので1回しか回らない。短中長期的に計画しているとの発言があったが、間に合わないから「とりあえず」やってみると聞かせる。
- A** 議論を重ねその進捗状況については議員の皆さんに報告させて頂き新たな交通サービスの構築に取り組みむ。



住民要望の道路整備計画一覧表は

しま かずよし 島 一嘉 議員

町：整備内容を精査して議員・住民に開示

他の質問：複合施設的设计見直し



大山崎町ラインから要望できます。

- Q** 6月議会で住民要望の道路整備計画一覧表を求めた。住民が求めた道路整備がどうなっているのか、いつまで待つか、住民の声が届いているかの確認、更なる声を求める。その進捗状況と優先順位は。
- A** 大山崎町防犯子ども安全まちづくり計画と大山崎町橋りょう長寿命化修繕計画に基づく整備と緊急的な修繕を行っている。生活道路の修繕順位は付けない。さらに用地買収は財政状況を鑑みながら進め、議員・住民に早く開示します。
- Q** 整備順位は道路交通法の適用を受ける道路として実際の利用状況把握、実態調査は行いますか。
- A** 実態調査に基づき道路整備を行います。
- Q** 住民要望の整備と未対応さらに用地買収はそれぞれいくらありますか。
- A** 住民要望は40件内未対応は15件、内土地買収は3件です。



令和5年度も町財政は好調ですか

いのうえ はるお 井上 治夫 議員

町：7年連続の黒字で基金も増え好調です

他の質問：冷たい地下水を活用し府営水量見直しを

年度	町税収入	基金残高
2019	28.6億円	9.7億円
2020	27.3億円	10.4億円
2021	31.1億円	19.1億円
2022	32.4億円	22.9億円
2023	32.8億円	27.6億円

※一般会計各年度の決算より
町税収入も基金残高も増えています

- Q** 令和5年度決算は、令和3年度・令和4年度に続いて財政が好調と考えますがいかがですか。
- A** 令和5年度は、歳入総額81億7千万円、歳出総額が79億2千万円であり、そこから積み立てや取り崩しを差し引いた実質単年度収支は約1億6千万円と7年連続で黒字となっています。財政健全化の指標はいずれも基準を下回り、健全な財政運営です。
- Q** 一般会計の基金が大きく増えています。今後の基金についての考えはいかがですか。
- A** 令和5年度末の一般会計基金残高は27億6千万円です。今後は、過去に財政悪化を理由に先送りされてきた都市基盤整備などに投資していきたい。また、複合化施設の整備、保育所や学校をはじめとしたインフラを含む公共施設の老朽化対策も着実に推進していきたい。

町：町立も一定の評価を頂いている

町立よりも私立保育園の方が人気



いのうえ ひろあき 井上 博明 議員



さくらの里保育園

- Q** 町立よりも私立保育園が人気ある理由をどのように分析しているのか。
- A** 町立へのニーズも大きく一定の評価を頂いている。
- Q** ハード面(設備)とソフト面(運営)の面から改善の必要性を感じていないのか。
- A** アンケートによると私立の方が施設や設備が充実している、延長保育時間が長い、送迎バスサービスがある、更に民間では保護者会活動がないことがあげられた。
- Q** ハード面(設備)で4-5年前から町立保育所のトイレの悪臭対策の要望があり、私から何度も要望を出していたにも関わらずずっと本年度改修予算が出された。こんな現状で一定の評価を頂いて居るといえるのか。やるべき事を実施せず、貯蓄基金を増やして町の財政を良くしようと選挙で公言するのは納税者を欺く行為だ。

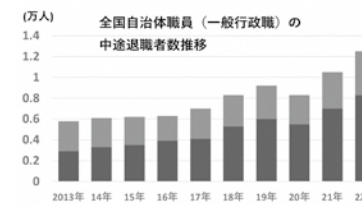
町：ワークライフバランスと健康に留意する

本町の職員について



とくもと しゅうじ 徳本 修司 議員

他の質問：本町の観光事業について



全国自治体職員(一般行政職)の中途退職者数推移

- Q** 過去5年間の本町職員の中途退職者数は30人おられ、退職率では近隣自治体の2・3倍と多い状況である。このことについて町長は、どのように認識されているのか。
- A** この間の町職員の定年前の退職者数については、特段に多いと認識はしていない。
- Q** 全国的に見ても地方自治体を中途退職する公務員の増加に、歯止めがかからない状況となっており、とりわけ深刻なのが若い世代の中途退職である。退職されない様な取り組みはされているのか。
- A** まずは、職員が働き続けたい職場環境を構築する必要があり、役場庁舎の空調設備の更新、照明のLED化、トイレの様式化を実施。また、職員数を増やすことや、DXの推進によって職員の業務量軽減や組織の疲弊感を改善する。

町内の公園を取り巻く実態 地下水のPFASについて

波多野 庇砂 議員

Q ①町内の公園を取り巻く実態について。

A ①全部で59箇所内50カ所業者委託。その内9カ所の公園について「町公園管理サポート制度」により雑草・清掃等の維持管理されている。町が維持管理をする公園の除草については、定期的に各公園の除草の状況・利用者の問い合わせ内容を踏まえ委託業者と打合せを順次実施。しかし諸般の事情により作業が追い付かずの現状。一方住民有志の協力に感謝している。

Q ②地下水フッ素化合物PFASについて。

A 環境省が主体となる「PFOS・PFOA」「PFAS」に係る専門会議での進捗状況等につきまして「国」「京都府」を通じて情報等の把握に努めている。



公園の雑草

国際交流は住民からの要請なのか

にしだ てるひろ 議員

Q 自治体同士の国際交流は基本として住民の意思が十分に反映され初めて進むものと考えて。フィリピン共和国フアミー市との交流は国際交流協会や住民の意向が反映されて進めようとした内容なのか。

A 住民から友好都市・姉妹都市の具体的な要請は無い。私は本町の子ども英語教育の充実と国際理解の推進を目指している。

Q 学校教育における英語教育に関して新教育長の見解、また教育委員会としての考えは。

A 教育の世界で英語が小学校の教科として確立している。ただ英語を学習すること自体が目的となり、悪い意味で詰め込み教育時代へと逆行りしないか懸念する。

Q 国際交流協会(教育長が会長の活動目的は何か。

A 当初既に繋がりがあったスイスモルジュ市とフェンシングを通じて交流を目指していた。



ICTを活用した英語教育を目指す

町：結果受けてハザードマップを見直す

地震被害想定見直し後の対応は

つじ まりこ 議員

Q 8月8日に気象庁は「南海トラフ地震臨時情報」を発表した。それを受けて本町の対応を問う。

A 住民に対し町のHPや防災メール、LINE等で臨時情報の発表を周知し、災害時に使用する資機材の動作確認や備蓄食料の在庫の点検を行った。

Q 有馬一高槻断層帯の被害想定の見直しされている。それを受けて町作成のハザードマップの見直しが必要と考えるがいかがか。

A 町の防災計画には有馬一高槻断層帯による地震被害想定の内容も記載している。被害想定が見直された場合は、ハザードマップと併せて地域防災計画の見直しも検討する。

Q 報告書には避難者数が冬の18時が一番避難者数多くなる予測が出ている。夜の避難訓練も実施すべきと考えるがいかがか。

A 実施自治体など参考に幅広く検討する。



食品ロスも災害対策に繋がります

他の質問：町の防災危機管理・大山崎小学校の施設整備

町：現在は住民からの具体的な要請は無い

町：効果的な補助制度について検討する

補聴器購入費の助成を行うべき

ほりうち こひろ 議員

他の質問：物価高対策として水道料金等の免除を求める

Q 町として、65歳以上の希望される方を対象に、聴力検査を行うべきと考えるがいかがか。



全国に広がる補聴器購入費助成制度

A 年齢で区切った聴力検査をすることだけを目的にするのではなく、早い段階から正しい知識と情報の普及啓発をすることで、必要な方が早期に適切な医療につながる取組を進め、同時に、基本的な生活習慣病の予防、フレイル予防の取組を充実させることで、「健康長寿のまちづくり」を更に推進していきたい。

Q シルバー大学の一環として「適切な補聴器の選び方」などの講座を設けてはいかがか。

A 必要な方が正しく継続して補聴器を使用することが重要であり、早くから正しい知識と情報の普及啓発と共に、その体制構築が大切と考える。したがって、シルバー大学での講座として設けることも一つの案として検討する。

ジェンダー平等事業の予算増額を

町：予算増額に伴うマンパワーに課題が

あさこ なおみ 議員

他の質問：公共交通再構築事業、北陸新幹線延伸問題



多様な性を認めあう社会に！

Q 男女共同参画計画の推進にむけ、講演会など啓発予算の増額や、住民参加の男女共同参画計画懇話会の継続年開催を求めるがいかがか。

A 事業の追加には、事業費の増額のみでなく、それを実行するマンパワーが不可欠であり、現状において様々な課題の対応を並行して行っている所管課の対応力も踏まえて、持続可能な取り組みを検討していきたい。

Q 学校を含めた公共施設に性の多様性に対応するオールジェンダートイレの設置を求めるがいかがか。

A オールジェンダートイレの設置については、ジェンダー平等の実現に向けた一歩であり、多様な性を尊重することにつながると認識しているが、一方で安全性や快適性、プライバシー保護の課題もあることから、慎重に検討を重ねる必要があると考える。

12月 議会日程

令和6年第4回定例会日程

開会	12/3 (火) 10:00
一般質問	12/10 (火)・12/11 (水) 10:00
議会改革特別委員会	12/5 (木) 13:30
複合施設特別委員会	12/12 (木) 10:00
総務産業常任委員会	12/12 (木) 13:30
建設上下水道文教厚生常任委員会	12/13 (金) 13:30
予算決算常任委員会	12/16 (月) 10:00
広報常任委員会	12/18 (水) 13:30
閉会	12/20 (金) 10:00

日程詳細



— 請願・陳情の提出期限 —
定例会開会日の **2週間前**
上記の日程詳細からご確認ください。

提出の方法



令和6年第3回定例会 表決の結果(賛否が分かれた案件)

※○は賛成 Xは反対 を表しています。※討論は、賛成もしくは反対の意見を述べた場合に記載しています。

議案番号	議案名	議長	日本共産党議員団	大山崎クラブ	安心	公明党	是々非々の会	保守・本流のぞみ	れんごう大山崎	
第49号議案	令和6年度大山崎町一般会計補正予算(第4号) ※可決した修正案の部分を除く 原案の賛否	北村吉史	朝子直美 辻真理子 井上治夫 堀内古比呂	山中一成 西田光宏	島一嘉	小畑孝信	井上博明	波多野 広砂	徳本 修司	
議員提出議案第5号	第49号議案 令和6年度大山崎町一般会計補正予算(第4号)に対する修正動議 ※議員が提出した修正案	※議長は、議員として表決に加わりません。 (可否が同数の場合は、議長が裁決します。)								
決議案第2号	第49号議案 令和6年度大山崎町一般会計補正予算(第4号)に対する付帯決議について		X 原案○ 討論	○ 原案X 討論	○ 原案X 討論	○ 討論	○ 討論	X 原案X 討論	○ 原案X 討論	
第54号議案	令和5年度大山崎町一般会計歳入歳出決算認定について		○ 討論	○ 討論	○ 討論	○ 討論	○ 討論	X 討論	○ 討論	
第60号議案	令和5年度大山崎町下植野区財産管理特別会計歳入歳出決算認定について		○ 討論	○ 討論	○ 討論	○ 討論	X 討論	X 討論	○ 討論	
陳情第5号	「議会と町民の懇談会」の早期実施を求める陳情書 [令和6年第2回定例会からの継続審査]		○ 討論	○ 討論	○ 討論	○ 討論	○ 討論	X 討論	○ 討論	
意見書案第4号	ケア労働者の持続的な賃上げと人員確保の保障を求める意見書案		○ 討論	○ 討論	○ 討論	○ 討論	○ 討論	X 討論	○ 討論	

※留保は、賛成・反対を表明せず、議場から退席(採決に加わっていません)。

討論の内容は、会議録でご覧ください。(次回定例会の開会日頃からご覧いただけます。)

○冊子で閲覧(閲覧場所:役場1階ロビー・役場3階情報公開窓口・役場4階議会図書室・中央公民館図書室・長寿苑)

○町ホームページから会議録検索システムで閲覧(こちらから→)



*YouTubeによる動画(録画)でもご覧いただけます。(正式記録ではありません。)

- 表決 議員が各自の賛成、反対の意思表示をすること。
- 討論 会議(本会議)での表決の前に、議題となっている案件に対して、賛成か反対かの自分の意見を表明すること。なお、自分の意見を表明するだけでなく、意見の異なる議員を賛同させるようにする目的があります。

次回は3月1日にお届けします

〒618-8501 京都府乙訓郡大山崎町字円明寺小字夏目3番地

Tel 075-956-2101 Fax 075-953-6020

[発行]大山崎町議会

[編集]広報常任委員会

朝子直美委員長 / 西田光宏副委員長 / 堀内古比呂 / 小畑孝信 / 島一嘉 / 井上博明